

「ふるさと春日井学」研究フォーラム

Forum for Furusato Kasugai Studies

「ふるさと春日井」まちづくりへの応援メッセージ

『ふるさと意識なくして地域の活性化なし』

会報

NO. 号外

2020.3.1 発行

編集責任者：河地 清

Kawachi-k@mb.ccnw.ne.jp

## 旧陸軍造幣廠跡

# 名古屋陸軍造幣廠鷹来製造所

## 原型保存・改修活用が決定！！

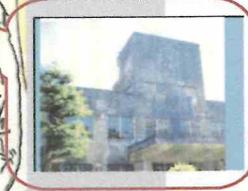
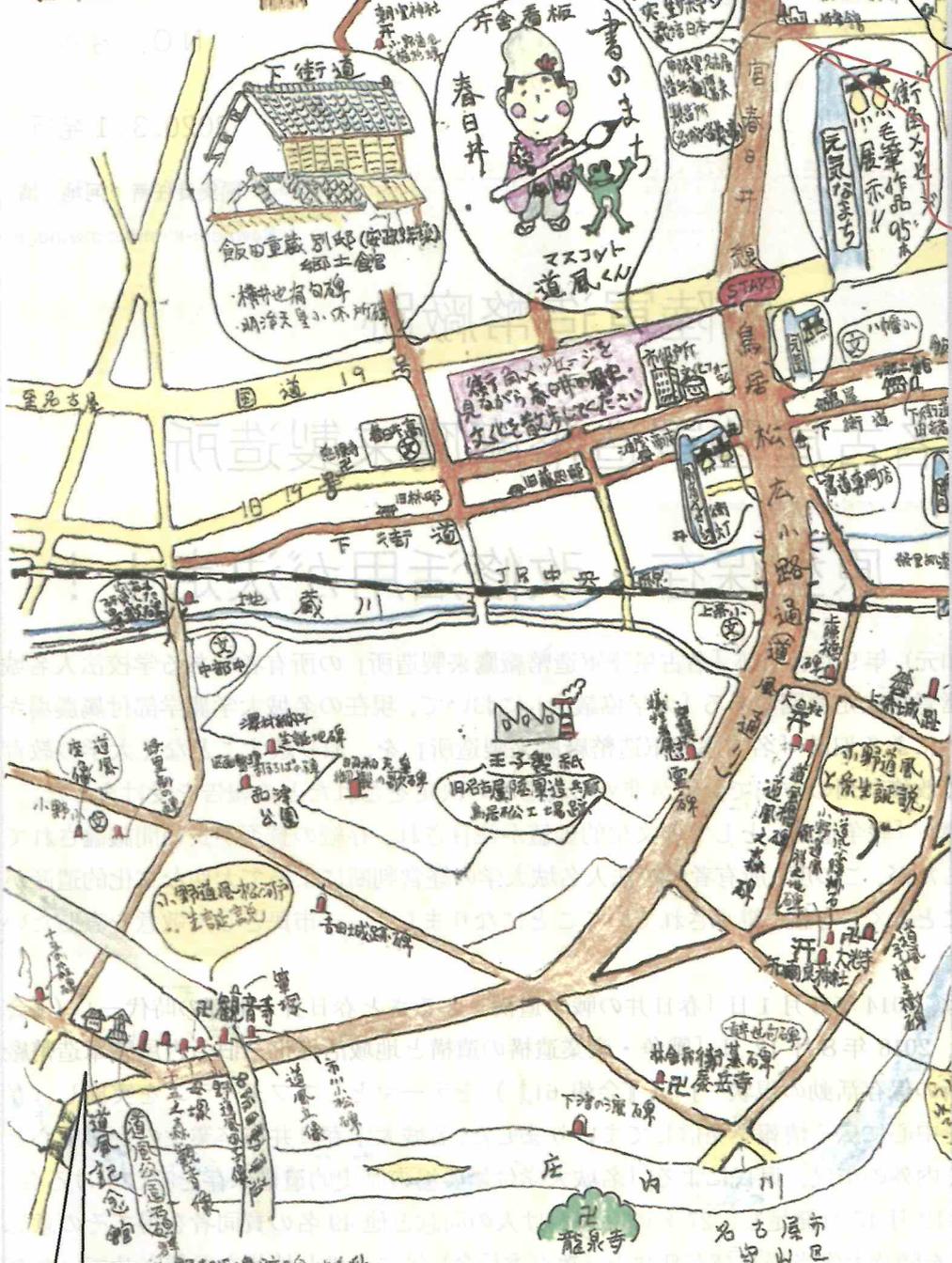
2019（令和元）年9月、旧跡「名古屋陸軍造幣廠鷹来製造所」の所有者である学校法人名城大学の経営意思決定機関である「大学協議会」において、現在の名城大学農学部附属農場キャンパス内にある旧跡「名古屋陸軍造幣廠鷹来製造所」を、取り壊すことなく大学の教育施設として改修利用の方向で計画が進められるとの決定をされたとの報告を受けました。

「産業遺構」「戦争遺構」としての文化的価値が注目され、存続の賛否が長い間議論されてまいりましたが、この度、所有者学校法人名城大学の経営判断によって大切な文化的遺産が失われることなく、存続、継承されていくことになりました。一市民として敬意を表したいと思います。

本会では、2014年6月1日「春日井の戦争遺構—ふるさと春日井・軍都の時代—」（『会報 16』）、2018年8月12日「戦争・産業遺構の遺構と地域活性化—旧名古屋陸軍造幣廠鷹来製造所の保存活動の現状—」（『会報 61』）をテーマとしてフォーラムを実施し、春日井市民を中心に広く情報を発信してまいりました。名城大学春日井市卒業生の会を中心として、広く内外の市民、県民による「名城大学附属農場の歴史的遺構保存を呼びかける会」が2014年12月15日発足し、27名の呼びかけ人の同意と他49名の賛同者を得てその意思と「資料」を随時大学当局及び春日井市（教育委員会）等に提供し情報を発信させていただきました。「ふるさと春日井学」研究フォーラムの会員、これまで「フォーラム」に参加していただいた多くの方々のご協力とご支援に対し紙面をとおして厚くお礼申し上げたいと思います。今後は、この「歴史的遺構」が、春日井市民及び名城大学の若き学生達に語り継がれてゆくと同時に、立派な教育施設として、存続活用されていかれることを春日井市民とともに応援させていただきたいと思います。（文責：河地清）



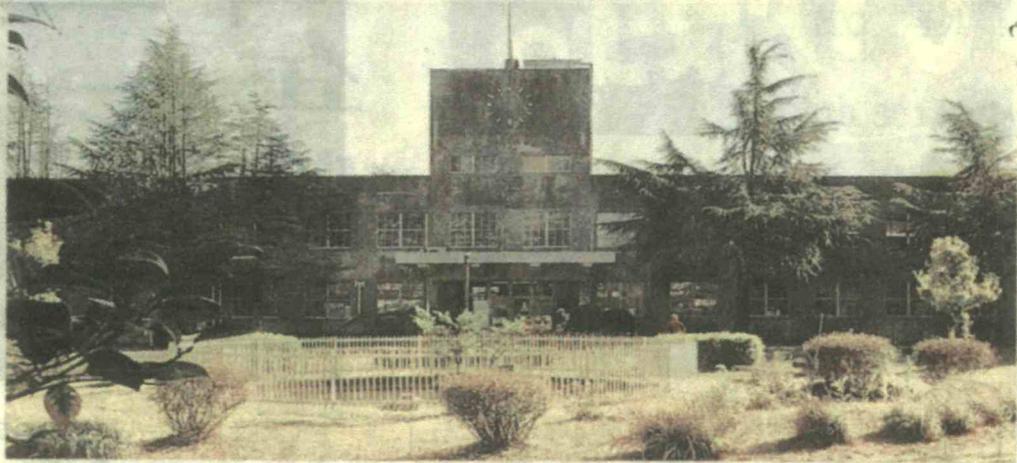
# 鳥居松 歴史・文化の路 MAP



作画：「ふるさと春日井学」研究会  
ふるさと春日井学研究会

かすがい市民活動情報サイト：<http://kasugai.genki365.net/> ふるさと春日井学 検索

# 旧陸軍兵器工場司令棟 保存へ



旧陸軍鷹来工廠の司令棟（名城大付属農場本館）＝愛知県春日井市鷹来町

## 名城大の校舎改修し維持

第2次大戦中、旧陸軍の弾丸などを作っていた愛知県春日井市の造兵廠鷹来製造所（鷹来工廠）の旧司令棟の保存が内定した。戦後に国から貸与、1985年に購入して農学部校舎として活用してきた名城大が、改修して使い続けることを決めた。現存する兵器工場の司令棟は珍しく、同大OBや市民らが戦争遺跡として保存を求めている。

鷹来工廠は41年操業。微用工や動員学徒ら約4千人が働く巨大工場で、風船爆弾も作った。終戦前日の45年8月14日、長崎原爆と同じ4・5トンの模擬原爆が投下されている。

旧司令棟は工廠の中心施設で、42年9月に完成した。鉄筋コンクリート造りで地下1階一部地上4階建て、延べ約2700平方メートル。ふんだんにコンクリートを使った頑丈な建物で、正面に旧陸軍の星章の跡、屋上に2基の高射砲台座の盛り土などが残る。広大な敷地内を結ぶ地下トンネルが周辺に残っている可能性もあるという。

名城大は戦後、敷地を農場として活用し、52年に旧司令棟を農場本館にした。近年、コンクリートの劣化や雨漏りなどが目立ち、建て替えを含めた対応を検討。

今年9月3日の役員会で、2021年1～9月に全面改修することを決めた。「教育、研究の場として整備すると同時に、保存を望む声にも応えられるようにする」としている。

「春日井の戦争を記録する会」代表の金子力さんによると、全国の工廠は空襲で破壊されたり、戦後、放置されて壊れたりして、現存は珍しい。「周辺を含め、本格調査をしてほしい」と話す。保存を働きかけてきた同大学院OBで「ふるさと春日井学」研究フォーラム会長の河地清さんも「工廠は戦後のものづくり産業発展にもつながっており、市民が学習、見学できる施設も期待したい」と話す。（編集委員・伊藤智章）

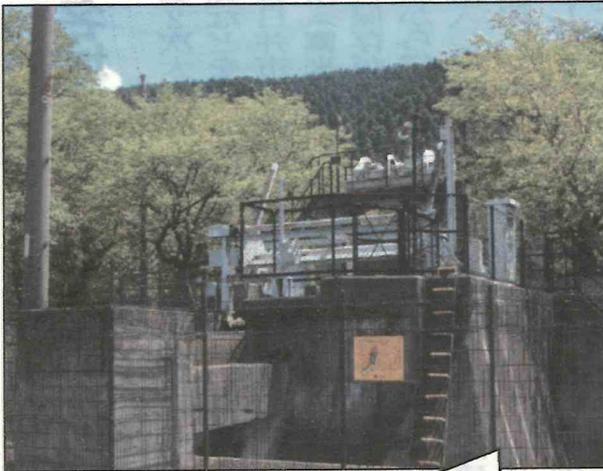
「ふるさと春日井」にある保存継承して行きたい産業遺構



名古屋陸軍造幣廠鷹来製造所（鷹来町）



愛岐トンネル群 (NPO 法人 愛岐トンネル)



玉野水力発電所（玉野町）



たたら西山遺跡（西山町）



諸大明神社（松本町）山神様を

**産業遺産(さんぎょういさん)**とは、ある時代においてその地域に根付いていた産業の姿を伝える遺物、遺構、遺跡。である。一方で歴史的背景があり、かつ現在も稼働している事例もあり、これは稼働遺産として区分される。日本の近代化遺産に顕著なように、産業遺産は産業革命以降の鉱工業の遺産を指す場合にしばしば用いられる。「産業」には農林水産業や商業なども含まれるため、何ををもって産業遺産とするかについては、専門家の中でも定義が一樣ではない。

<https://ja.wikipedia.org/wik> 引用